

GT D-617 Driver

ドライバー



ヘッド▶チタン合金(ボディ)+不均厚チタン合金(フェイス)/ライ▶59.8度(可変)/価格▶3万5000円(ヘッド価格) ※カスタム対応

5つのスペックの比較グラフ



重心データの特徴

◎ 浅めの重心深度
◎ 強い飛びを促す
◎ 操作性を確保
◎ 短重心距離で
◎ つかまり重視の
◎ アップライ



実測ヘッドデータ	体積	重量	慣性	表示ロフト	実測ロフト	ライ	フェイス角	FP	重心距離	重心深度	重心高	重心高2	重心角
	454.8 cc	194.9 g	3962 g \cdot cm 2	9.5°	9.2°	61.5°	-0.8°	18.2 mm	34.1 mm	34.0 mm	30.9 mm	19.6 mm	21.8°

オーソドックスな形状で
スクエアに構えやすい



ヘッド長

125.5 mm

原寸大

重心深度
34.0 mm

FP
18.2 mm

108 mm 奥行き

TECHNOLOGY

高初速で飛ばせる つかまる ヘッド設計

つかまりを重視したヘッド設計でエネルギー伝達効率を上げ、ボール初速をアップ。さらに、新設計の不均厚フェイスの採用で高初速エリアを拡大し飛距離アップをサポートする。

“GC的”研究結果

しっかりとらえて効率よく飛ばせそう

「つかまり重視」とはいえ、重心角は21.8度と程よく、ヒッカケを誘発するような過度なつかまり感はない。基本的には浅重心のロースピン仕様だが、ライに加えてロフト(≒打ち出し角)調整も可能なので、理想の弾道で飛ばしている。